

提 供 日 2026/09/09
 タイトル 令和8年度短期集中単位互換授業「しずおかフィールドスタディ（静岡県西部地域の特性と産業）開講！」
 担 当 企画部 総合教育課
 連絡先 総合教育・大学班
 TEL 054-221-3764



**「しずおかフィールドスタディ(静岡県西部地域の特性と産業)」開講！
 ～静岡県西部地域の産業や企業を知り、理解を深める短期集中講義を開講します～**

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアムでは、本県の地域資源をテーマにした、短期集中単位互換授業※(フィールドワークを含む)を実施しています。
 9月14日(月)、9月16日(水)、9月18日(金)は、静岡文化芸術大学が開設する「しずおかフィールドスタディ(静岡県西部地域の特性と産業)」が開講されます。
 単位互換協定を結んでいる高等教育機関から3校(静岡文化芸術大学、静岡大学、静岡産業大学)の学生が参加します。

1 概 要

(1)目 的
 浜松市を中心とした静岡県西部地域の特性と産業、企業・団体の実践的事例、地域で展開される活動を知り、その課題や解決方法について体験的に学ぶ。
 (2)日時・場所等(詳細は別紙参照)

実施日	内 容	会 場
1日目 9月14日 (月)	ガイダンス・概論	静岡文化芸術大学 (浜松市中央区中央 2-1-1)
	講義「静岡県西部地域の特性と産業」	
	企業見学	ヤマハ発動機 コミュニケーションプラザ (磐田市新貝2500)
2日目 9月16日 (水)	講義「遠州地域の繊維産業」	静岡文化芸術大学 (浜松市中央区中央 2-1-1)
	講義「繊維産業×クリエイティブの共創」	
	企業見学	武藤染工株式会社 小池工場 (浜松市中央区小池町2420)
	企業見学	古橋織布有限公司 (浜松市中央区雄踏町山崎3597)
3日目 9月18日 (金)	講義「音が生まれるまで」	株式会社河合楽器製作所 竜洋工場 (磐田市飛平松252)
	講義「ピアノの歴史と河合楽器製作所」	
	企業見学	ヤマハ株式会社 (浜松市中央区中沢町10番1号)
	講義「ヤマハ株式会社」	
	企業見学	

※短期集中単位互換授業
 他大学の科目を履修し、在籍大学の単位として認定するもの。現在の単位互換協定校は以下のとおり
 静岡英和学院大学、静岡県立大学、静岡産業大学、静岡大学、静岡文化芸術大学
 静岡理工科大学、常葉大学、沼津工業高等専門学校、浜松学院大学、東海大学静岡キャンパス 計10校

2 お問合せ

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム事務局 担 当 渡邊
 電 話 054-249-1818 ※当日の連絡先 090-6205-8457

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階
※取材を希望される場合、前日正午までに担当宛てに御連絡ください。



三 重 大 学 連 合 The Consortium of Universities & Local Communities of Shizuoka
ふじのくに 地域・大学 コンソーシアム

2026年度 しずおかフィールドスタディ（静岡県西部地域の特性と産業） 行程表

9月14日（月）

時間	内容	場所
8:45	開場	静岡文化芸術大学
9:00～10:30	ガイダンス・概論 講師：静岡文化芸術大学 小杉 大輔 教授	静岡文化芸術大学
10:30～12:00	講義「静岡県西部地域の特性と産業について」 講師：一般財団法人しんきん経済研究所所長 間淵 公彦 氏	静岡文化芸術大学
12:00～13:00	昼休憩	静岡文化芸術大学
14:00～15:00	企業見学【ヤマハ発動機 コミュニケーションプラザ】	磐田市新貝2500
16:30	浜松駅周辺で解散	アクトシティ南バスのりば

9月16日（水）

時間	内容	場所
8:45	開場	静岡文化芸術大学
9:00～10:20	講義「遠州地域の繊維産業について」 講師：静岡文化芸術大学 藤井 尚子 教授	静岡文化芸術大学
10:30～12:00	講義「繊維産業×クリエイティブの共創」 講師：テキスタイルアーティスト 桂川 美帆 氏	静岡文化芸術大学
12:00～13:00	昼休憩	静岡文化芸術大学
13:20～14:10	企業見学【武藤染工株式会社 小池工場】	武藤染工株式会社 小池工場 (浜松市中央区小池町2420)
14:50～15:50	企業見学【古橋織布有限公司】	古橋織布有限公司 (浜松市中央区雄踏町山崎3597)
16:20～17:00	振り返り	静岡文化芸術大学
17:00	解散	静岡文化芸術大学

9月18日（金）

時間	内容	場所
8:20	集合	アクトシティ南バスのりば
9:00～11:50	講義「音が生まれるまで」 講師：静岡文化芸術大学 奥中 康人 教授 講義「ピアノの歴史と河合楽器製作所について」 講師：株式会社河合楽器製作所 三浦 広彦 氏 企業見学【株式会社河合楽器製作所】	株式会社河合楽器製作所 竜洋工場 (磐田市飛平松252)
11:50～12:30	昼食と自由時間	株式会社河合楽器製作所 竜洋工場 内
12:30～13:00	企業見学【株式会社河合楽器製作所】	株式会社河合楽器製作所 竜洋工場
13:40～17:00	講義「ヤマハ株式会社について」 講師：ヤマハ株式会社 木崎 高宏 氏 企業見学【ヤマハ株式会社】	ヤマハ株式会社 (浜松市中央区中沢町10番1号)
17:00	現地解散	

しずおかフィールドスタディ

単位互換制度とは、他の大学において修得した授業科目の単位を、自大学の単位として修得したものとみなされる制度です。

ふじのくに地域・大学コンソーシアムでは、単位互換協定校の学生を対象に、フィールドワークと講義を組み合わせた授業を開講します。いろいろな大学、学部、学部の学生と静岡県ならではの学びを体験できます。

単位互換
協定校

静岡大学、沼津工業高等専門学校、静岡県立大学、静岡文化芸術大学、静岡英和学院大学、静岡産業大学、静岡理工科大学、東海大学静岡キャンパス、常葉大学、浜松学院大学

科目(開設大学)	日程(予定)	内容	募集日程(予定)
演劇論 (静岡英和学院大学)	8月中下旬	静岡県が誇るSPAC(静岡県舞台芸術センター)から講師を招き、ワークショップや観劇を通し、演劇について、また現代社会における演劇を取り巻く状況について考える。	6月1日～ 6月26日
静岡県の産業イノベーション (静岡産業大学)	8月下旬(4日間)	静岡県の産業のイノベーションについて、実践的に学習する。実際に企業を訪問し、地元企業の理解促進を図るとともに、本県産業の現状と課題を理解し、将来の産業の姿を考える。	
お茶 (静岡県立大学)	9月上旬(4日間)	お茶に関する施設への訪問やお茶の収穫といった、お茶の歴史や伝統に触れる実習を行う。講義では栄養学や加工、流通など多様な視点からお茶を総合的に学習し、お茶の魅力について考える。	
静岡県西部地域の特性と産業 (静岡文化芸術大学)	9月中旬(3日間)	浜松を中心とした県西部地域の特性と産業の課題について、講義で地域の現状を理解する。また、企業や団体の生産・活動の現場で事例調査を行い、地域の課題や解決方法、未来の展望について学ぶ。	
南アルプスの自然 (静岡大学)	10月上旬(2日間)	国立公園やユネスコエコパークに認定された南アルプスを題材に、生態系の保全と持続可能な利活用、自然と人間社会の共生をいかに調和していくかを、静岡市井川地区での講義・実習を通じて考える。	7月8日～ 8月7日
農林業 (静岡大学)	後期(※1)	静岡県の農作物、樹種について、静岡大学付属農場(藤枝フィールド)、付属演習林(天竜フィールド)で秋冬期の作業を体験し、その特徴について基本的な事柄を総合的に学ぶ。	10月1日～ 10月30日
観光学 (静岡県立大学)	1月中旬(2日間)	東部地区や伊豆半島を舞台に、観光業に携わる方々の話を聴き、観光地を見学する。講義と野外学習を通して、本県の多彩な観光資源や地域の魅力について理解を深める。	
富士山学概論		R8年度休講	—

※1 オンデマンド講義を含む



科目の詳細については裏面へ



公 益 社 団 法 人 The Consortium of Universities & Local Communities in Shizuoka

ふじのくに地域・大学コンソーシアム

〒420-0839 静岡県静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2F 電話:054-249-1818 FAX:054-249-1820
メール:mail@fujinokuni-consortium.or.jp HP:http://www.fujinokuni-consortium.or.jp/



ホームページ

科目(開設大学)	開講時期(日数)	定員	単位	内容、訪問予定先	宿泊	参加費用	分野(※2)
演劇論 (静岡英和学院大学)	8月中下旬	50	2	静岡県が誇るSPAC(静岡県舞台芸術センター)から講師を招き、ワークショップや観劇を通し、演劇について、また現代社会における演劇を取り巻く状況について考える。 【訪問予定先】静岡芸術劇場(観劇) ほか		有	★
静岡県の産業イノベーション (静岡産業大学)	8月下旬(4日間)	20	2	静岡県の産業のイノベーションについて、実践的に学習する。実際に企業を訪問し、地元企業の理解促進を図るとともに、本県産業の現状と課題を理解し、将来の産業の姿を考える。 【訪問予定先】静岡県中西部企業(見学) 数ヶ所		有	☆
お茶 (静岡県立大学)	9月上旬(4日間)	40	2	お茶に関する施設への訪問やお茶の収穫といった、お茶の歴史や伝統に触れる実習を行う。講義では栄養学や加工、流通など多様な視点からお茶を総合的に学習し、お茶の魅力について考える。 【訪問予定先】ふじのくに茶の都ミュージアム(見学、茶道・ティーテラス体験)、丸福製茶(工場見学、茶摘み・製茶体験) ほか		有	◆
静岡県西部地域の特性と産業 (静岡文化芸術大学)	9月中旬(3日間)	16	2	浜松を中心とした県西部地域の特性と産業の課題について、講義で地域の現状を理解する。また、企業や団体の生産・活動の現場で事例調査を行い、地域の課題や解決方法、未来の展望について学ぶ。 【訪問予定先】浜松市内企業(見学) 数ヶ所			☆
南アルプスの自然 (静岡大学)	10月上旬(2日間)	20	1	国立公園やユネスコエコパークに認定された南アルプスを題材に、生態系の保全と持続可能な利活用、自然と人間社会の共生をいかに調和していくかを、静岡市井川地区での講義・実習を通じて考える。 【訪問予定先】静岡市葵区井川地区(南アルプスユネスコエコパークミュージアム、田代ダム(見学、渡船乗船、在来作物の試食) ほか)	有	有	◆
農林業 (静岡大学)	後期(※1)	100	1	静岡県の農作物、樹種について、静岡大学付属農場(藤枝フィールド)、付属演習林(天竜フィールド)で秋冬期の作業を体験し、その特徴について基本的な事柄を総合的に学ぶ。 【訪問予定先】静岡大学地域フィールド科学教育研究センター(藤枝フィールド、天竜フィールド)(収穫体験、森林観察)			◆
観光学 (静岡県立大学)	1月中旬(2日間)	20	1	東部地区や伊豆半島を舞台に、観光業に携わる方々の話を聴き、観光地を見学する。講義と野外学習を通して、本県の多彩な観光資源や地域の魅力について理解を深める。 【訪問予定先】ゲートウェイ函南(見学)、さかなやステイ(見学)、ジオリア(見学)、修善寺温泉街ジオガイドツアー、LOQUAT西伊豆(見学、イチゴ狩り体験) ほか	有	有	☆
富士山学概論	R8年度休講				—	—	◆

※1 オンデマンド講義を含む ※2 ★:芸術学系 ☆:経済・経営・商学系 ◆:農・水産系

R7「静岡県の産業イノベーション」 参加学生

企業の方の話を通じて、
色々な働き方や考え方を
学ぶことができた

実際に現場を訪れ、
働くことの大変さだけでなく、
やりがいも知ることができた

R7「お茶」 参加学生

茶摘みの体験や
荒茶工場の見学等、
貴重な体験をすることができた

自分で摘んだ茶葉を、
自分で加工して
お茶として飲むことができ、
達成感があった

R7「南アルプスの自然」 参加学生

南アルプスの自然や
井川地区の文化を、
色々な視点から学ぶことができた

普段は見られないオクシズの
美しい自然を目の当たりにし、
同時にそれが失われる危険性や
水問題についても知ることができた

留意事項

- 各科目の情報は現時点の内容のため、変更となる可能性があります。
- 応募の際は、募集要項及び所属校の募集スケジュールをご確認ください。
- 各科目は、いずれも令和7年度までの「ふじのくに学」と同一の科目となります。
重複履修等の取扱については、所属校の担当課にご確認ください。

授業の様子はこちら

